

平成19年4月27日

新宿区長

法人名 **NPO法人**
 所在地 **日本映画映像文化振興センター**
 (フリガナ) 東京都新宿区歌舞伎町2-45-5
 新宿永谷ビル301号 TEL 03-3200-0021
 代表者氏名 TEL 03-3200-2118 FAX 03-3200-9995
 理事長 三浦 米門

事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第19条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 助成対象事業

事業名	新宿子ども映画館
実施日時又は期間	平成18年 8/16・9/13・11/22・12/26 平成19年 2/28・3/12
対象者の範囲及び人数	新宿区の子ども、お母さん、お年寄 延 150名
事業内容	当法人が子どもシネマスクールで製作した小中学生がプロデューサーとして映画を上映し、その後皆で話し合う。
具体的な活動状況	平成18年 8/16「1-4!1-4!」上映・9/13「講談少年101015」 11/22「1-4!1-4!」 12/26「1-4!1-4!」 平成19年 2/28「講談少年101015」 3/12「新講談室第一話ー今更からいふ」
事業の成果	尚 8/16・9/13・2/28・3/12は若松地域センターで実施 2/28 早稲南児童館、3/12 榎川児童館 例一上映時に後から、映画をみている子ども達を見学していると、映画の中の「海苔が悪い!」というセリフに、反応して、皆が指印をいせいに正していた。 ◎この例から言えることは、映画の内容も、きっと子ども達の心の中に入っている。お母さんや先生、知らない子ども達に、影響を及ぼしている。否定的な反応も、製作には我々の本望というところ。子ども達も、頑張ってつくった。皆に見てもらわなければ。



2 助成対象事業費内訳（実績）

※ 内訳は、できるだけ「単価×数量」で示してください。

※ 1万円以上のものについては、領収書（写し可）を添付してください。

収入	経 費	積算根拠（内訳）		金 額
	団体負担金			227,458 円
	参加費・資料代等			円
	その他の収入			円
	協働推進基金助成金	助成金申請額 226,000 円		
	計	453,458 円		
支出（助成の対象になる事業費の内訳）	費 目	決算額	内 訳	
	会議費	11,183 円	地域センター利用料 @ 2,400 × 4回 = 9,600 円 用紙代（資料作成）1,218 円、会費用紙 315 円、200 円代 50 円	
	宣伝費	60,800 円	チラシ印刷 17,000 枚 30,000 円 200 円代 ポスター作成 資料 30,000 円 800 円	
	リース費	150,000 円	上映機材借用料 25,000 × 6回 = 150,000 円	
	消耗品費	1,475 円	70リットル缶 12本 × 1リットル 950 円 資料保管用クリアケース 525 円	
	謝礼	230,000 円	上映機材持ち主 @ 9,000 × 6回 = 54,000 円 （即席）6,000 × 6回 = 36,000 円 司会者 @ 8,000 × 6回 = 48,000 円 + 2,000 円 = 50,000 円 交通費 12 円	
	材料費	円	外装スタッフ 7 @ 5,000 × 6回 = 30,000 円 × 3人 = 90,000 円	
	交通費	円		
	その他諸経費	円		
	助成対象事業費（小計）	453,458 円		
余 剰 金		円		
助成対象外事業費		円		
事 業 総 額			453,458 円	

3 助成事業の成果と課題

評価のポイント	自己評価
事業を計画した当初に決めた課題について、どこまで達成できたか。	地域センターでは余り子どもが集まらず 又児童館では、学令の低い子ども達で 上映後の話し合いができなかった。 60% (?) の達成率。
地域にどのような効果があったか、又は今後見込まれる効果は何か。	お年寄りも見えてほしかった。その点の 効果はあった。 今後、老人と子どもが一緒に居場所を つくるので、是非協力してほしいとの要望があった。
新たに気づいた課題は何か。	対象を見きわめて文庫の もっと果敢をふやすこと。
理解者や支援者が広がったか。	広がりました。その効果が おこるのか？から。
事務局の執行体制は十分だったか。	少し不安定。 他の行事と重なるとは多々あり。 今後は、年間計画をしっかりと立てたい。
今回の事業を発展させた新たな事業としてどのような事業が考えられるか。	学校や映画館と提携して上映 活動を広げたい。 当分人工は、毎年1作品は製作して いく予定なので、いくらでも続けたい なと思うので。
その他	

4 活動の成果

*事業の成果物(冊子など)又は、事業の開催時の写真など提出できるものがある場合は添付してください。

*参加者の意見なども報告してください。

・立寄宿の広報に写真をつきいとり上げをいたしました。

・参加者の意見

(この映画は、子ども達が70分と一息にのつくものTVと
司会者が説明したのに対して)

「私も映画をつくらたい」という小学4、5年生の
子ども達が(男4名)になりました。

又「(自分の関係には他の施設にも)上映に
もらいたい」というボランティアの方の声もいただきました。